

合同勉強会発表プログラム

●オーラルセッション(22人)

発表：20分 質疑応答：5分

【1日目】最適化系セッション 14:00～17:30 (司会：船津)

1. 博士1年 橋俊宏 『カオスニューロダイナミクスと2種類の地点交換法を組み合わせた非対称巡回セールスマン問題の解法』
2. 博士3年 松浦隆文 『カオスダイナミクスを用いたゲノム配列からのモチーフ抽出』
3. 修士1年 柴田和亮 『Shun Motohashi, Takafumi MATSUURA and Tohru IKEGUCHI, "Chaotic search method using the Lin-Kernighan algorithm for traveling salesman problems, "Proceedings of International Symposium on Nonlinear Theory and its Applications (NOLTA2008), pp.144--147, 2008.の紹介』
4. 修士1年 河村鉄夫 『同期更新指数減衰カオスタブサーチのニューロン選択法の性能評価』
(休憩 15:40～15:50)
5. 修士2年 南良和 『組合せ最適化におけるカオスダイナミクスの有効性の解析』
6. 修士2年 本橋瞬 『The Lin-Kernighan Algorithm Driven by Chaotic Neurodynamics for Large Scale Traveling Salesman Problems』
7. 修士1年 河村裕介 『Solution-Space Reduction Method by Using Geographic Complex Network Model for Traveling Salesman Problem』
8. 修士1年 鈴木貴行 『Quadratic Assignment Problems for Chaotic Neural Networks with Dynamical Noise』

【2日目】回路・学習・応用系セッション 8:30～11:25 (司会：黒田)

1. 修士2年 堂前亮輔 『Chaos Logic 及びK. Murali, Sudeshna Sinha, W.L. Ditto and A.R. Bulsara, "Reliable Logic Circuit Elements that Exploit Nonlinearity in the Presence of a Noise-Floor", Physical Review Letters の紹介』
2. 修士1年 椿友介 『可変能動インダクタを用いた強制カオス発生回路』
3. 修士2年 加藤昌徳 『非線形サポートベクターマシンを用いた動的連想記憶のダイナミクスの解析』
4. 修士1年 伊藤佳卓 『エコーステートネットワークと動径基底関数ネットワークの組み合わせによるカオス時系列予測』
(休憩 10:10～10:20)
5. 修士1年 竹川洋一 『サポートベクター回帰における特徴空間の最適化』
6. 修士1年 船津亮 『ニューラルネットワークを用いたアプリケーション適応型RAN選択』
7. 修士2年 黒田多朗 『組合せ最適化の素因数分解への応用』

【3日目】脳・ネットワーク系セッション 8:30～11:25 (司会：南)

1. 博士2年 加藤秀行 『Structural Analysis on STDP Neural Networks using Complex Network Theory』
2. 修士1年 黒田佳織 『Reconstructing neural network structures from multi spike sequences』
3. 修士1年 原口雄太 『Transformation from complex networks to time series』
4. 博士1年 島田裕 『動的なネットワーク構成法を用いたアトラクタの複雑ネットワーク解析』
(休憩 10:10～10:20)
5. 修士2年 広瀬雅人 『適応的格子ダイナミクスにより生成した $1/f^\alpha$ 揺らぎを印加した動的連想記憶カオスニューラルネットワークの想起特性』
6. 修士2年 竹内正彦 『視覚刺激に対する近赤外分光装置による脳機能計測』
7. 修士1年 真貝剛史 『アトラクタから構成したグラフからの情報抽出』

●ポスターセッション (22人)

1 minute madness : 1分 ポスター発表 : 懇親会中

※発表者に割り振られた番号は1minutes madnessの発表順です。

【1日目】最適化・回路・その他 19:00~20:30 (司会 : 市川)

1. 学部4年 井ヶ田秀樹 『アントコロニー最適化とカオスサーチを用いた組合せ最適化問題の解法』
2. 学部4年 伊藤誠人 『自律型マルチホップセンサネットワークにおけるルーティング最適化及びその実装』
3. 学部4年 加藤智洋 『DNAフラグメント結合問題への カオス的アルゴリズム応用』
4. 学部4年 鎌野隼 『カオスを用いたヒューリスティック解法の探索ダイナミクス解析』
5. 修士1年 進藤卓也 『Reacceleration PSOの探索能力について』
6. 学部4年 新井昌樹 『Etsumasa Hiura and Toshijiro Tanaka, "A Chaotic Neural Network with Duffing's Equation", IJCNN 2007, pp.997-1001 の紹介』
7. 学部4年 坂本雄祐 『Takafumi Matsuura and Tohru Ikeguchi, "Chaotic Search for Traveling Salesman Problems by Using 2-Opt and Or-Opt Algorithms" ICANN 2008, Part II, LNCS 5164, pp.587-596 の紹介』
8. 学部4年 谷田部春樹 『Hiroyasu Ando and Kazuyuki Aihara, "Adaptation to the Edge of Chaos in One-Dimensional Chaotic Maps", Physical Review E74, 2006 の紹介』
9. 学部4年 池田昌功 『Hiroyasu Ando, Aki Nakano, Yoshihiko Horio and Kazuyuki Aihara, "Adaptive Feedback Control of Chaotic Neurodynamics in Analog Circuits", IEEE ISCAS 2009, pp.2621-2624 の紹介』
10. 学部4年 中村光宏 『I. Daubechies, R. A. DeVore, C.S. Güntürk, and V.A. Vaishampayan, "A/D Conversion with Imperfect Quantizers", IEEE Trans. Inf. Theory, vol.52, no.3, pp.874-855, 2006 の紹介』
11. 学部4年 片山敦弘 『Kenya Jin'no, Yoshihiko Horio, Ryosuke Domae and Kazuyuki Aihara, "A Multi-Hysteresis VCCS and Its Application to Multi-Scroll Chaotic Oscillators", IEEE ISCAS 2009 pp.2850-2853 の紹介』

【2日目】ニューラル系・応用・その他 19:00~20:30 (司会 : 鎌野)

1. 学部4年 伊藤真悠 『「隠れマルコフモデルと自己組織化マップを用いたMIDI音楽の分類」の紹介』
2. 学部4年 田草川友希 『双方向型連想モデルにおける交点学習の複素数領域への拡張』
3. 学部4年 近江明 『「回転物体の方位と形状を同時認識する回転拡散型ニューラルネットワークの認識特性」の紹介』
4. 学部4年 村杉健太郎 『リカレントSOMと独立成分分析を用いた時系列信号の解析』
5. 学部4年 福地祥子 『画像解析による食材の認識』
6. 学部4年 中山裕昭 『複素ニューラルネットワークを用いた巡回セールスマン問題の解法』
7. 学部4年 市川望 『楽曲の複雑ネットワーク解析と自動作曲への応用』
8. 学部4年 岡竜也 『GNU/RadioとUSRPによるコグニティブ無線の実装』
9. 学部4年 大野修平 『神経雪崩による情報表現と連想記憶』
10. 学部4年 鈴木麻衣 『C. J. Stam, "Functional connectivity patterns of human magnetoencephalographic recordings: a 'small-world' network?"の紹介』
11. 学部4年 末木貴洋 『未定』